

家庭学習の手引き（5年生）

◎家庭で学習する習慣をつけよう⇒時間を決めて取り組もう

4年生までの積み重ねで、「宿題はする」という習慣が身につけてきているはずですが、5年生では、自分で見通しを持った計画を立て、自らすすんで家庭で学習する習慣をつけていきましょう。

習い事などで、毎日決まった時間に学習するのはむずかしいことですが、「学校から帰って来たらすぐにする」「ご飯を食べてからする」など、その日の予定に合わせて、自分で時間を決めて行えるようにしていきましょう。

◎学習環境を整えて取り組もう

4年生までの学習の様子で、「テレビを見ながらしている」「散らかった机の上でしている」など学習環境が整っていないことがわかってきました。だらだらと過ごすことのないよう、集中して取り組むために「テレビは消してからする」「机の上を片づけてからする」など学習環境を整えて行えるようにしていきましょう。

◎自主学習に取り組もう

5年生では、4年生までに身につけた学習習慣・生活習慣をさらに高めていきます。あたえられた「宿題」だけでなく、自分の課題に合った学習を見つけ「自主学習」にも取り組みましょう。

◎「10分×学年数(5年)+10分」の「60分以上」が家庭学習の目安です。

※宿題は家庭学習の一部です。

大切なのは時間の長さではなく、集中して取り組むことです。量と質のどちらも意識したうえで、集中して取り組める時間を増やしていきましょう。

1. 家庭学習の前にはすること

- (1) 学校でもらってきたプリント類をおうちの人に必ず見せましょう。
- (2) テレビを消す・机の上のものを整頓する・ゲームやスマートフォンなどを持っている人は宿題の間だけでもおうちの人に返しましょう。自分で集中できる環境をつくりましょう。

2. 家庭学習に取り組む

宿題

- (1) 国語（漢字など）の学習… ていねいに、正かくに、覚える意識を持って書きましょう。
- (2) 算数（計算など）の学習… ていねいに、正かくに、わからないところをたしかめて計算しましょう。
自分で答え合わせまですませ、間違えたところは確認しましょう。

《その他》 音読、ミライシード、作文、調べ学習、教科書を読むなど

自主学習

家庭学習を宿題だけで終わるのではなく、「自主学習」に取り組みましょう。各教科の予習をして授業理解にいかしたり、復習をして学習内容を定着させたりするとよいでしょう。

【例】漢字・計算の学習、読書、調べ学習、意味調べ、縄跳び、ミライシードなど

3. 家庭学習が終わってからすること

- | | | |
|-------------|---|------------------------------|
| ①明日の予定を合わせる | } | 全部済ませるまでが宿題です。
必ず確認しましょう。 |
| ②持ち物を準備する | | |
| ③タブレットを充電する | | |